



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社やまびこ 上場取引所 東
コード番号 6250 URL <https://www.yamabiko-corp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 久保 浩
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 石井 宏明 TEL 0428-32-6111
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	40,805	5.0	6,119	1.5	6,792	14.9	5,535	44.5
2023年12月期第1四半期	38,861	9.9	6,026	102.9	5,913	66.9	3,831	36.9

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 8,917百万円 (111.0%) 2023年12月期第1四半期 4,225百万円 (△10.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	133.96	-
2023年12月期第1四半期	92.08	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	152,286	95,179	62.5	2,307.75
2023年12月期	134,562	87,687	65.2	2,120.26

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 95,179百万円 2023年12月期 87,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	26.00	-	29.00	55.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	30.00	-	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	84,000	4.8	10,000	△2.2	9,600	△9.7	7,000	4.2	168.48
通期	158,000	4.4	14,300	0.5	13,800	△1.9	10,000	9.9	240.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期1Q	44,108,428株	2023年12月期	44,108,428株
2024年12月期1Q	2,865,012株	2023年12月期	2,751,552株
2024年12月期1Q	41,319,019株	2023年12月期1Q	41,609,990株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く市場環境につきましては、米国経済は金融引き締めが継続しているものの良好な雇用・所得環境に支えられて個人消費が堅調に推移しています。一方で、欧州は景気停滞が続いており、国内においても物価上昇が継続するなど先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の下、当社グループの主力である海外小型屋外作業機械（OPE: Outdoor Power Equipment）は、北米市場において個人消費が堅調な市場環境を受けて、ホームセンター向けを中心に好調に推移しました。一方、一般産業用機械は、北米市場において好調な建設・エンターテインメント需要が続いているものの、主力の発電機で一部製品の改修による影響が発生しています。

国内は、肥料価格が下落傾向にあるものの、円安を背景とした資材価格の高騰などにより農業従事者の購買意欲の回復が遅れています。一方で、農業用管理機械においては、安全性向上のため販売を停止していた製品の販売を再開したことや、国内初となる乗用型鶏舎向け防除機をはじめとした新製品の販売が好調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は次のとおりとなりました。

	2023年12月期 第1四半期連結累計期間	2024年12月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	38,861	40,805	1,944	5.0
国内	9,896	10,500	604	6.1
海外	28,965	30,305	1,340	4.6
米州	23,473	26,875	3,402	14.5
その他海外	5,492	3,429	△2,062	△37.6
営業利益	6,026	6,119	93	1.5
経常利益	5,913	6,792	878	14.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,831	5,535	1,703	44.5

[売上高]

海外は、主力の小型屋外作業機械において景気停滞が続く欧州市場で販売が減少したものの、北米市場で旺盛な個人消費を背景にホームセンター向けを中心に伸長した結果、海外売上高は前年同期比4.6%増の303億円となりました。

国内は、農業用管理機械が新製品効果により増収となったことに加え、昨年から続く発電機の好調な販売が継続したことで一般産業用機械も増収となりました。その結果、国内売上高は前年同期比6.1%増の105億円となり、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5.0%増の408億円となりました。

[損益]

継続的に取り組んできた原価低減や国内外での価格改定効果に加え、前年同期と比べて海上運賃が下落したこと、為替が円安に推移したことなどから、営業利益は前年同期比1.5%増の61億円、経常利益は14.9%増の67億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は44.5%増の55億円となりました。

[セグメント別の業績]

① 小型屋外作業機械

	2023年12月期 第1四半期連結累計期間	2024年12月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 28,892	百万円 30,742	百万円 1,849	% 6.4
国内	3,526	3,303	△223	△6.3
海外	25,365	27,439	2,073	8.2

国内：一部製品で出荷が第2四半期に持ち越されたことに加え、円安による資材価格の高騰を背景に農業従事者の購買意欲の回復が遅れていることから減収となりました。

海外：欧州市場は、代理店在庫が高水準となっていることから販売が減少したものの、北米市場において個人消費が堅調に推移する市場環境を背景に、ホームセンター向けを中心に伸長したことで増収となりました。

② 農業用管理機械

	2023年12月期 第1四半期連結累計期間	2024年12月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 5,222	百万円 5,625	百万円 402	% 7.7
国内	3,457	3,954	497	14.4
海外	1,765	1,670	△94	△5.4

国内：昨年春に販売を開始した遠隔操作可能な草刈機や、国内初の乗用型鶏舎向け防除機が売上拡大に貢献したことに加え、省力化に寄与する畦草刈機等の販売が好調に推移したことで増収となりました。

海外：北米市場は安定した穀物市況が継続しているものの、高い金利水準が続くなかで一部販売店に在庫圧縮を図る動きが見られ減収となりました。

③ 一般産業用機械

	2023年12月期 第1四半期連結累計期間	2024年12月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 4,347	百万円 3,910	百万円 △437	% △10.1
国内	2,513	2,715	202	8.1
海外	1,834	1,194	△639	△34.9

国内：好調な建設工事需要を背景に発電機の販売が伸長したことに加え、昨年まで落ち込んでいた溶接機の販売が回復傾向となり増収となりました。

海外：北米市場は旺盛な建設、エンターテインメント需要を背景に発電機の高い需要が続いているものの、一部製品の改修による影響を受けて減収となりました。

④ その他

	2023年12月期 第1四半期連結累計期間	2024年12月期 第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 398	百万円 527	百万円 128	% 32.3

主要3事業以外の売上高は、主要セグメントに含まれない生産子会社の売上高や商品等で構成されています。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて177億24百万円増加し、522億86百万円となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加112億15百万円、商品及び製品の増加21億22百万円、原材料及び貯蔵品の増加16億53百万円等によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて102億32百万円増加し571億6百万円となりました。

その主な要因は、借入金の増加45億55百万円、支払手形及び買掛金の増加26億59百万円、電子記録債務の増加13億30百万円等によるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて74億92百万円増加し951億79百万円となりました。

その主な要因は、利益剰余金の増加43億26百万円、為替換算調整勘定の増加29億69百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.7ポイント減少し、62.5%となりました。

④ キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローが9億84百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが8億40百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが27億33百万円の収入となりました。その結果、当第1四半期連結会計期間末の資金残高は134億13百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益67億97百万円、減価償却費10億22百万円、売上債権の増加額103億18百万円、未収消費税等の減少額16億1百万円、仕入債務の増加額21億85百万円等により、9億84百万円の支出（前年同四半期は7億74百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出8億64百万円等により、8億40百万円の支出（前年同四半期は10億58百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加額42億19百万円、配当金の支払額11億6百万円等により、27億33百万円の収入（前年同四半期は24百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期第2四半期業績予想および通期業績予想につきましては、2024年2月13日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,400	13,641
受取手形及び売掛金	27,396	38,612
電子記録債権	4,456	4,994
商品及び製品	31,572	33,694
仕掛品	3,269	3,190
原材料及び貯蔵品	16,619	18,272
その他	3,112	2,801
貸倒引当金	△381	△397
流動資産合計	98,445	114,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,550	8,603
土地	7,771	7,829
その他（純額）	8,722	8,878
有形固定資産合計	25,044	25,311
無形固定資産	1,629	1,795
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	3,897	3,883
その他	5,870	6,810
貸倒引当金	△325	△325
投資その他の資産合計	9,442	10,368
固定資産合計	36,116	37,476
資産合計	134,562	152,286

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,275	9,934
電子記録債務	11,400	12,730
短期借入金	6,030	10,585
1年内返済予定の長期借入金	6,903	1,703
未払法人税等	774	1,893
賞与引当金	—	916
製品保証引当金	1,173	1,305
厚生年金基金解散損失引当金	76	18
関係会社清算損失引当金	143	77
その他	7,717	7,353
流動負債合計	41,494	46,519
固定負債		
長期借入金	2,800	8,000
退職給付に係る負債	47	51
製品保証引当金	405	438
役員株式給付引当金	184	203
その他	1,941	1,893
固定負債合計	5,379	10,586
負債合計	46,874	57,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,000	6,000
資本剰余金	9,286	9,286
利益剰余金	61,235	65,561
自己株式	△1,128	△1,344
株主資本合計	75,393	79,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,431	1,888
為替換算調整勘定	9,336	12,306
退職給付に係る調整累計額	1,526	1,481
その他の包括利益累計額合計	12,294	15,677
純資産合計	87,687	95,179
負債純資産合計	134,562	152,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	38,861	40,805
売上原価	25,062	26,312
売上総利益	13,799	14,493
販売費及び一般管理費	7,772	8,373
営業利益	6,026	6,119
営業外収益		
受取利息	2	5
為替差益	54	735
受取配当金	4	4
持分法による投資利益	—	0
その他	58	103
営業外収益合計	120	849
営業外費用		
支払利息	205	108
支払手数料	5	56
持分法による投資損失	6	—
その他	16	11
営業外費用合計	233	176
経常利益	5,913	6,792
特別利益		
固定資産売却益	0	12
投資有価証券売却益	19	—
特別利益合計	20	12
特別損失		
固定資産除売却損	4	7
特別損失合計	4	7
税金等調整前四半期純利益	5,929	6,797
法人税、住民税及び事業税	797	1,703
法人税等調整額	1,300	△441
法人税等合計	2,098	1,261
四半期純利益	3,831	5,535
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,831	5,535

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	3,831	5,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	457
為替換算調整勘定	325	2,959
退職給付に係る調整額	△15	△44
繰延ヘッジ損益	△10	—
持分法適用会社に対する持分相当額	4	10
その他の包括利益合計	394	3,382
四半期包括利益	4,225	8,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,225	8,917

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,929	6,797
減価償却費	969	1,022
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△3	△50
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△6
受取利息及び受取配当金	△7	△10
支払利息	205	108
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,087	916
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,567	△10,318
棚卸資産の増減額 (△は増加)	289	△1,003
仕入債務の増減額 (△は減少)	△250	2,185
未収消費税等の増減額 (△は増加)	2,315	1,601
持分法による投資損益 (△は益)	6	△0
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	△301	△57
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	13	18
その他	△901	△1,538
小計	2,789	△334
利息及び配当金の受取額	7	3
利息の支払額	△226	△94
法人税等の支払額	△1,795	△559
営業活動によるキャッシュ・フロー	774	△984
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,083	△864
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	24
その他	24	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,058	△840
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,778	4,219
長期借入れによる収入	—	5,200
長期借入金の返済による支出	△662	△5,200
配当金の支払額	△987	△1,106
自己株式の取得による支出	—	△226
その他	△153	△152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24	2,733
現金及び現金同等物に係る換算差額	36	317
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△271	1,226
現金及び現金同等物の期首残高	14,271	12,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,999	13,413

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月13日開催の取締役会の決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式119,900株を取得いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2億26百万円増加し、当第1四半期連結累計期間末において自己株式が13億44百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	小型屋外作業 機械	農業用管理 機械	一般産業用 機械	計			
売上高							
日本	3,526	3,457	2,458	9,442	397	—	9,839
米州	20,285	1,760	1,427	23,473	—	—	23,473
欧州	4,317	—	142	4,460	—	—	4,460
その他	762	5	264	1,032	—	—	1,032
顧客との契約から生じ る収益	28,892	5,222	4,292	38,407	397	—	38,804
その他の収益(注) 4	—	—	55	55	1	—	56
外部顧客への売上高	28,892	5,222	4,347	38,462	398	—	38,861
セグメント間の内部売 上高又は振替高	13,778	3,180	3,640	20,600	242	△20,842	—
計	42,671	8,403	7,987	59,062	641	△20,842	38,861
セグメント利益	7,518	229	666	8,414	34	△2,422	6,026

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額△2,422百万円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	小型屋外作業 機械	農業用管理 機械	一般産業用 機械	計			
売上高							
日本	3,303	3,954	2,666	9,924	525	—	10,449
米州	24,307	1,642	926	26,875	—	—	26,875
欧州	2,603	—	42	2,646	1	—	2,647
その他	528	28	225	782	—	—	782
顧客との契約から生じ る収益	30,742	5,625	3,860	40,228	526	—	40,754
その他の収益(注) 4	—	—	49	49	1	—	51
外部顧客への売上高	30,742	5,625	3,910	40,277	527	—	40,805
セグメント間の内部売 上高又は振替高	13,386	3,508	3,157	20,052	247	△20,300	—
計	44,128	9,133	7,067	60,330	775	△20,300	40,805
セグメント利益	8,119	190	361	8,671	86	△2,637	6,119

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額△2,637百万円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。